地域力支援研修

~ポストコロナの暮らしを考える~

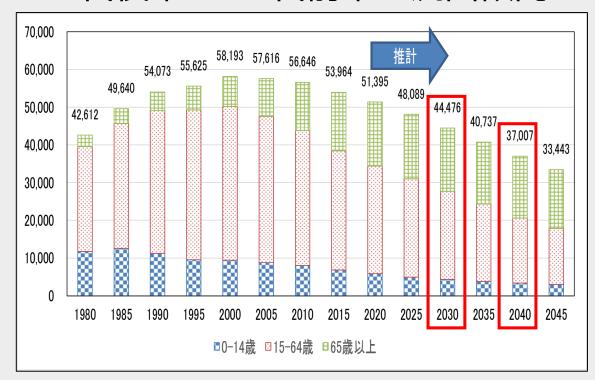
ポストコロナの地域づくり(地域運営組織について)

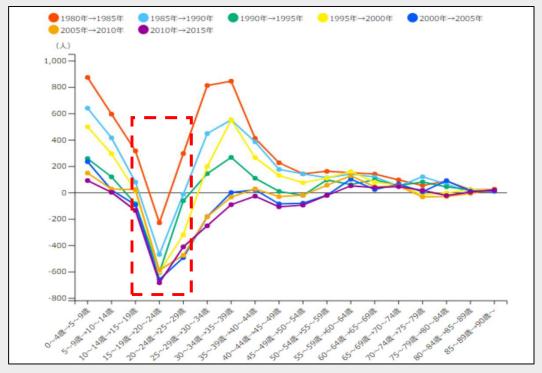
令和4年5月 阪南市 政策共創室

I-1.様々な調査からみえる本市の課題

【人口】

- ・2030年には、44,476人、2040年には37,007人まで減少
- ・2025年の高齢化率は、35.4%
- ・10代後半~20代前半は流出傾向



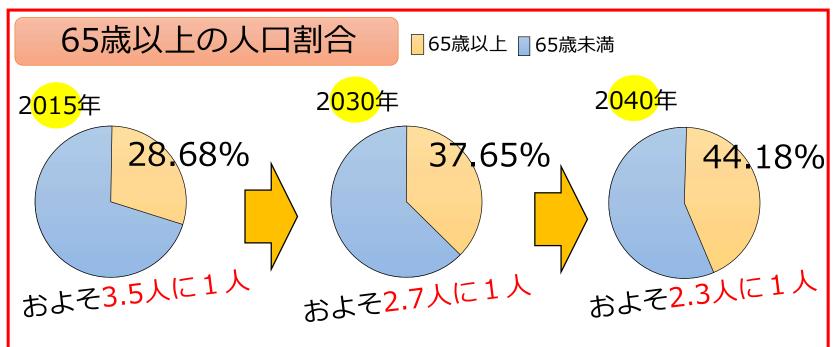


出典:国立社会保障・人口問題研究所 ※2015年までは国勢調査結果

出典:地域経済分析システム

I-2.様々な調査からみえる本市の課題





人口減少や少子高齢化が進む と・・・どうなるの?



例えば・・・

働く人の数が減ったり

お店の数が減ったり

※ 2015年:国勢調査結果 2030年&2040年:国立社会保障・人口問題研究所の推計

I-3.様々な調査からみえる本市の課題

65歳以上 独居世帯

2<mark>010</mark>年 **1,878世帯**



2<mark>020</mark>年 **3,010世帯** ひとり暮らしの高齢者世帯が 増えているよ



65歳以上 夫婦世帯

2010年

2<mark>015</mark>年

2<mark>020</mark>年

2,209世帯



3,001世帯



3,462世帯

地域力(互助)の低下

地域活動の担い手の減少し、地域コミュニティの維持が困難

自治会加入率

66.7%

2011年

2<mark>0</mark>

2<mark>015</mark>年

65.0%



2<mark>021</mark>年

56.5%

- ※65歳以上独居世帯・夫婦世帯
 - :国勢調査結果
- ※自治会加入率
 - : 政策共創室調査

I-4.様々な調査からみえる本市の課題

ご近所づきあいについて(相談できる・簡単な頼み事)

2<mark>015</mark>年 **16.3%**



新型コロナウイルス感染症の影響について(複数回答)

1位



2位



3位

外出の制限 70.0%

交流機会の減少

40.8%

運動スポーツの 機会が減少

27.4%

4位

文化・芸術に触れる機会の減少

27.0%

5位 収入の減少

20.3%



6位

地域活動の停滞

17.0%

ご近所づきあいも少なくなっ てきているよ



さらなる地域力(互助)の低下

例えば、「独居高齢者」「8050 問題」「子育て支援」「生活困 窮」「認知症」などの課題が増加。

※阪南市共生のまちづくりに関する アンケート調査(令和3年9月)

5

Ⅱ.取組の方向性

- □ 人と人がつながる仕組みづくり
 - ・意思決定 みんなで考える
 - ・活動形態 自発的に、できること/やりたいことを楽しく行う
 - •秩序形成 自律
 - ⇒ プラットフォームが大事

皿.具体的な取組方策

令和4年度

- ・地域運営組織の推進と「(仮)地域まちづくり協議会条例」の制定に向けての取り組み
- •電子回覧板の推進
- ・地域別で「地域力支援研修」を開催 (令和4年6月・8月・10月)

将来のビジョン

ONE ACTION



→ 少~時代の 歩先をゆくまち~



市民一人ひとりが1歩踏み出すことで、未来が形づくられ、やがて太い幹となるまち

多世代にわたって つながりのある コミュニティ

さまざまな人が 活躍する 生涯現役のまち

わがごと化できる 地域プレイヤー による地域創造

価値観(キーワード)

活発、共創、継承、社会的包摂、持続可能、自発、多様性(=ダイバーシティ)、創造性・先進性、チャレンジ

協働のなかでも、新しい価値や事業などの創造・構築段階から協働で 共創:コクリエーション 取り組む

(Co-creation)

市民と行政が地域に根差して活動や事業を進めていく

協働:パートナーシップ (Partnership)

阪南市におけるデジタル田園都市国家構想推進交付金の活用について

1. 地域DX推進事業 (政策共創室)

総事業費: 2,620千円



【事業概要】

阪南市では、急速にデジタル化が進む中、誰一人取り残されることなくすべての人がデジタル化のメリットを享受でき、地域の課題解決や市民生活の質的向上を図るため、新しい生活様式への対応、働き方改革、教育、健康、介護、医療、地域交通体系などのあらゆる分野でICT等の新技術を活用したまちづくりとして、スマートシティを推進しています。

地域のDXを含めたデジタル化を推進するため、以下の事業に取り組みます。

①自治会連合会等の地域団体が、新しい生活様式を取り入れながら感染防止と地域活動の両立を図ることができるよう、本市と自治会連合会等の地域団体及び事業者との協定を締結し、5地区程度のモデル地区において、スマートフォンやタブレットを活用した「地域デジタル支援アプリ」である電子回覧板(連絡網機能、グループウェア機能、地域情報配信機能等)を導入します。

②地域デジタル支援アプリでは対応できないオンライン会議などについて、コロナ禍においても市民活動が活発にできるよう、市民活動・地域交流の拠点や市民活動のコーディネーター役を担う<u>地域交流館(市民活動センター含む)にオンラインやリモートで活動(例えば、市民活動の会議やイベント、井戸端会議、市民活動のコーディネート等)ができる環境を整備します。</u>

【事業イメージ】

地域DXの推進でつながる「まちづくり」 ~「人がつながり、地域がつながる共創のまち」の実現に向けて~ 地域DXの推進でつながる「まちづくり」 阪南市の現状と課題… 地域のことは地域で支える 住民自治を進めるために、地 域住民が自主的につくる「ま Q.tto 少子高龄化 災害時要扱護者 地域のつながり 地域の団体や、住民、市か 担い手不足高齢化 MATTER MA 人口海少 安语確認 質物支援 (移動スー 生活图察者 H28 R3 ###:#28.85%-33.1% 1 質い物田部者 **康展所** 104 A (数)支援 (オンデマン 地域DX 少子化率12.3%--10.7% (仮) 地域デジタル 支援アプリ) 自治会水入率61.4%-56.4% 1 * 住民 総括スマホ支援員 地域課題への対応の設界… 国体や、住民同士が 協力・連携しやすく なるので、より安 全・安心で、住みや の推進 市民活動センタ ★すい地域をつくるこ ★ とができる。 **民生·空童委員** * 地域のみんなが参加し、地域全体で 支え、育む組織になる! 地域の住民や地域の各種団体が横口 自主防災阻棄 運営体制イメージ 地域で課題を洗い出し たうえで、地域課題を整 芽し、助災、助犯、教育、 揺社、環境、文化安な事 集を企画し、実施する。 自治会、校区福祉委員 会、事業所等の地域に詳 しい団体を中心に、庶域 住民や地域の各種団体で 模成する。 地域の各種団体で役割分担を行うことで、 負担を軽減! 4圏域または、旧小学 校区単位程度 それぞれに不足しているところを 補い合って活動し、重複した活動 は一本化!